

クイinstールガイド

日本語

2985-SX / 2995-SX 紙幣カウンター

はじめに

Safescan 2985-SX / 2995-SX 紙幣カウンターをお買い上げいただきありがとうございます。適切な使用とメンテナンスのために、このユーザーマニュアルの参照をお勧めします。

ご注意ください

機器が何らかの方法で変更、もしくは配送時に意図しない方法で使用された場合、サプライヤーは損傷や損害に対して責任を負わないものとします。機器の使用条件が変更された場合、サプライヤーに連絡なされなければ適合宣言書は無効となります。

安全指示

- 機械を水平で安定している場所に置いてください。
- ほこりがある又は汚れている場所に設置しないでください。
- 使用をしていない時は付属のダストカバーをご使用ください。
- 機械を直射日光の当たる場所、熱源やエアコンの付近には置かないでください。
- 必ずアースコンセントに繋いでください。
- 付属の電源コードだけを使用してください。
- 15-30°C / 59-95 °F の温度内で使用をしてください。
- 湿度 30-80% のR.Hに置いて使用してください。
- 屋外で使用しないでください。
- 機械に液体をかけないでください。
- この機械には回転部品が含まれています。機械のスイッチがオンの時、絶対に回転部品に触らないでください。
- 異物(コイン、ペーパークリップ、ホッチキスなど)が機械に落ちないように注意してください。これらは機械部品 やセンサーをブロックし、損傷または破損する可能性があります、保証が無効になります。
- 操作中は宝石類、紙、ネクタイ、その他突出部分を機械から遠ざけてください。
- 絶対に機械を分解しないでください。
- 感電の危険を防ぐため、濡れた手で電源ケーブルに触らないでください。
- ユニットを別の位置に移動する場合はプラグを抜いてください。
- ユニットを電源コンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、プラグを持ってください。

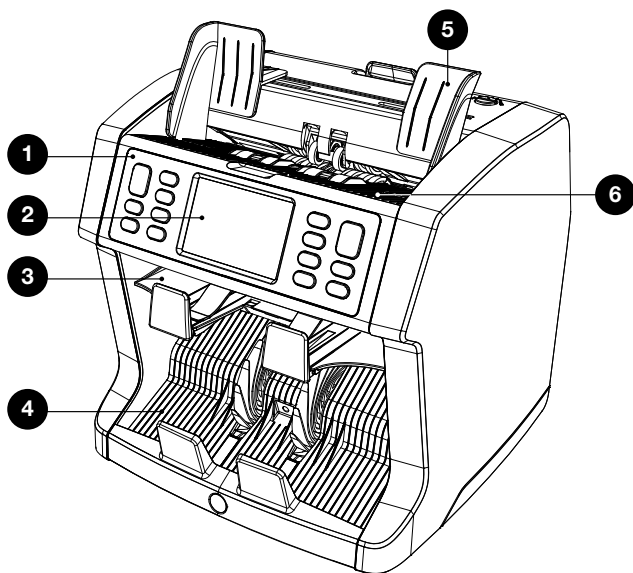


印刷版

[ここをクリック](#)すると、選択した言語の印刷版マニュアルが表示されます。

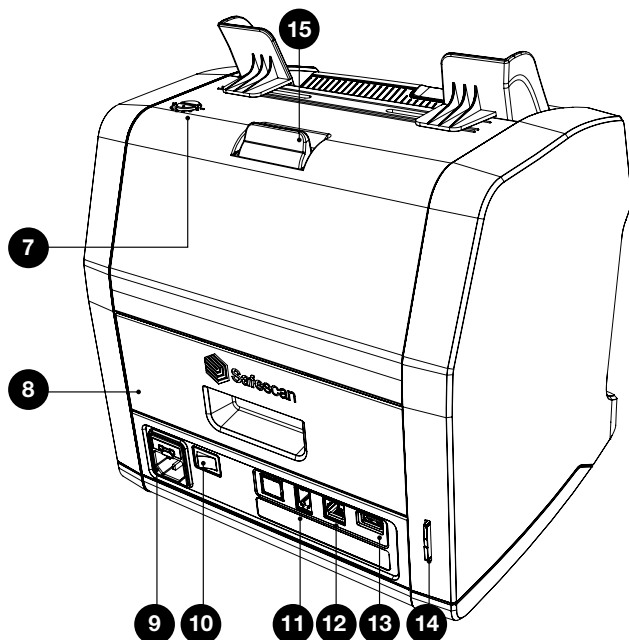
製品の概要とパッケージの中身

手前

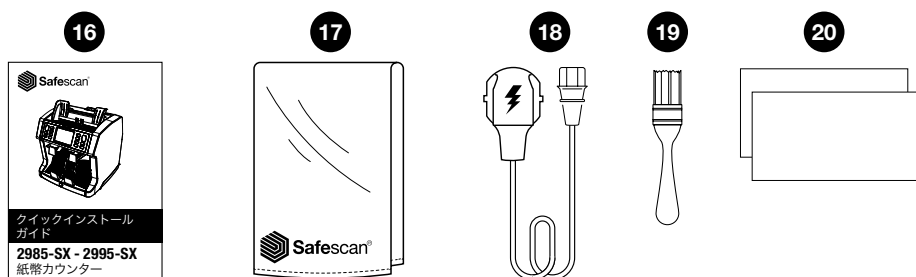


1. コントロールパネル
2. LCDタッチスクリーン
3. 返却ポケット
4. スタッカー
5. 紙幣ガイド
6. ホッパー

奥



7. 調整ノブ
 8. 後方パネル
 9. 電源接続
 10. 電源スイッチ
 11. プリンター / MCS ソフトウェアケーブル接続用 コネクター
 12. 外部ディスプレイ接続用のコネクター (RJ-12)
 13. アップデート用ポート (USB-A)
 14. SDカード用スロット
 15. 上部パネルのリリースハンドル

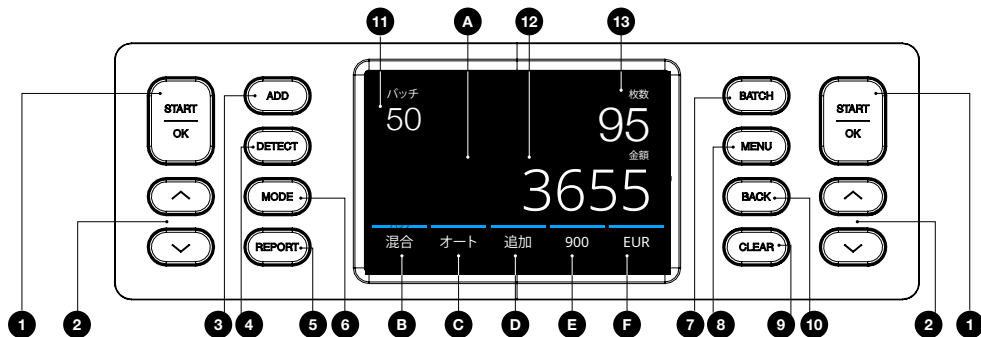


16. マニュアル
 17. ダストカバー
 18. 電源コード
 19. クリーニングブラシ
 20. クリーニングシート x2

機械のセットアップ

1. LCD画面から保護フィルムを取り外します。
2. 電源ケーブルを電源コンセントに接続します。
3. スイッチを利用して電源を入れます。
4. 紙幣カウンターが起動します。タッチスクリーンを押し言語を選択し、次の画面で言語を選択し確認します。
5. デバイスがセルフテストを行い、その間ソフトウェアのバージョン番号とモデル番号が表示されます。カウント画面が開かれ使用ができるようになります。

ボタンとタッチディスプレイ



No.	ボタン	説明
1.	[START/ OK]	1. カウント開始 / メニュー決定ボタン
2.	[UP/DOWN]	2. (メニュー内で)次のメニュー/前のメニュー項目 長押し: 次のメニューページへ
3.	[ADD]	3. 機能を追加 オン/オフ (複数のカウント結果を合計に加算)
4.	[DETECT]	4. 検出メニュー (通貨 / 検出タイプを選択)
5.	[REPORT]	5. カウント結果レポートとプリント接続
6.	[MODE]	6. カウントモードメニュー
7.	[BATCH]	7. バッチメニュー (バッチメニュー内の束数: 100 - 50 - 25 - 20 - 10 - Off)
8.	[MENU]	8. メニュー設定
9.	[CLEAR]	9. カウント結果消去
10.	[BACK]	10. (メニュー内で)カウント画面へ戻る

タッチスクリーンボタン

- A. A. クイックメニューを開く

- B. B. カウントモードメニューを開く

- C. C. オートカウント On/Off

- D. D. 機能を追加 オン/オフ (複数のカウント結果を合計に計算)

- E. E. カウントの速さメニューを開く

- F. F. 検出タイプメニューを開く

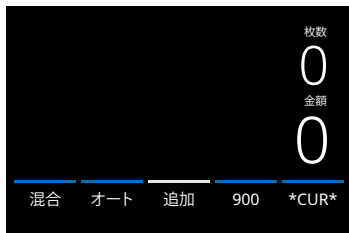
画面ディスプレイ

- 11. batch 11. バッチナンバーを選択

- 12. value 12. カウントした紙幣の合計金額

- 13. pcs 13. カウントした紙幣の枚数

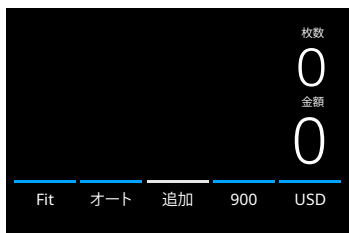
はじめて操作をする



2985-SX

1. 初期設定のデバイスは次の設定で起動します:

- A. 検出タイプ: *CUR* (オート通貨認識)
- B. カウントモード: MIX
- C. オート起動: ON
- D. 追加モード: Off
- E. カウントスピード: 900



2995-SX

1. 初期設定のデバイスは次の設定で起動します:

- A. 検出タイプ: USD
- B. カウントモード: Fit フィット
- C. オート起動: ON
- D. 追加モード: Off
- E. カウントスピード: 900



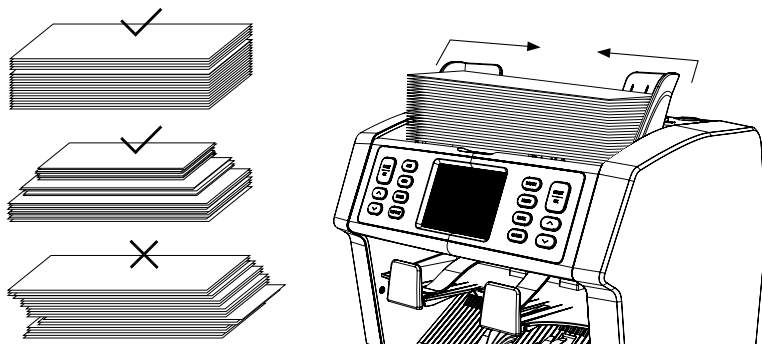
別の通貨をカウントをする場合は、検出ボタンを押すか、画面のUSDを押して検出メニューを開きます。

注: フィットカウントに使用できるのは白い文字表示の通貨のみです。

フィットカウントに使用できない通貨(黒い文字表示)を選択すると、カウントモードがフィットからミックスに変更されます。

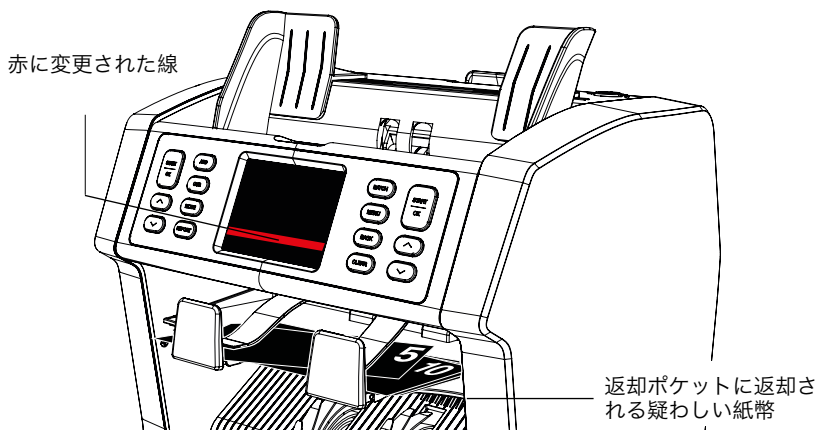
通貨のアップデートを確認するには www.safescan.comへアクセスください。

2. 不要なカウントエラーを防ぐため、紙幣の側面が囲まれ中央にくるようにホッパーガイドをセットします。紙幣をそろえ積み重ねて整理し、中央に配置されていることを確認します。



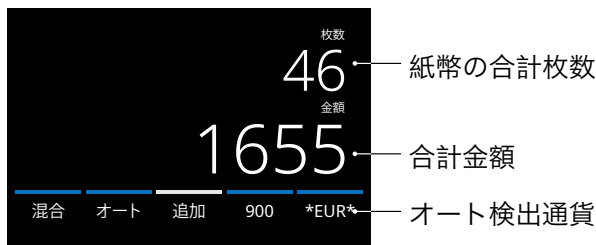
3. 紙幣がホッパーに置かれると、機械は自動的にカウントを開始します。画面の[AUTOオート]を押してこの機能をオフにします。AUTOオート機能がオフの場合は[Start/OK]を押してカウントを始めます。

4. デバイスは疑わしい紙幣を検出すると、その紙幣を返却ポケットに返却します。アラームが鳴り画面の青線が赤に変わります。

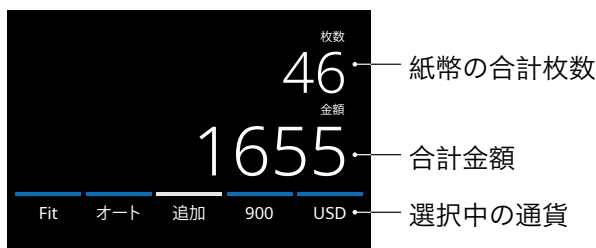


5. カウントが全て終わると、結果が画面に表示されます。

2985-SX



2995-SX



6. [REPORTレポート]を押して通貨ごとのカウント結果の詳細を表示します。画面の[Printプリント]を押してカウント結果をプリントします*。

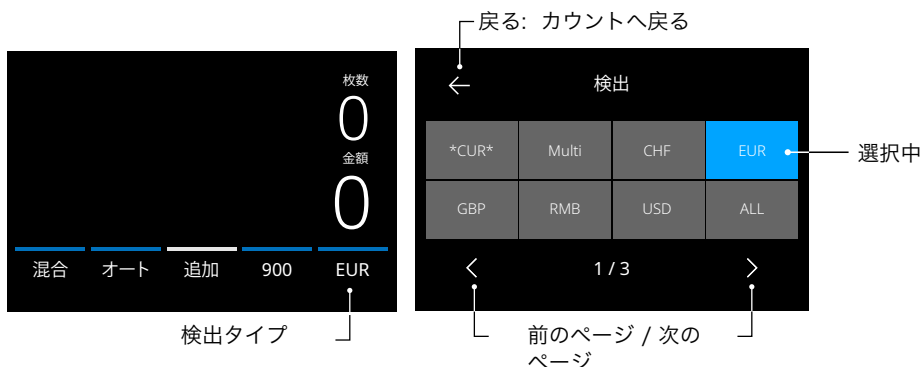
通貨単位	枚数	金額
5	23	115
10	16	160
20	21	420
50	17	850
合計	93	1.545

印刷 — 押してプリントをします*

* Safescan TP-230 プリンターの
使用を推奨します

Selecting a currency/detection type

1. 検出タイプを選択または変更するには、タッチスクリーン右下端のインジゲーターを押すか、コントロールパネルの[DETECT検出]ボタンを押します。



2. 検出メニューには複数の選択タスクがあり、頻繁に使用されるタイプは青色表示になります。[Left左]&[RIGHT右]ボタンを使用して、検出メニューページを切り替えます。カウントのために必要な通貨または検出方法のタスクを押すだけで使用が始められます。

注: 検出タイプを選択すると、使用可能なカウントモードが決まります。

検出タイプの説明

検出

説明

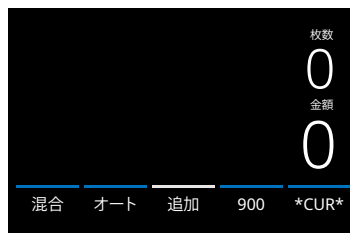
使用法の説明

CUR(通貨)

通貨を自動的に認識しカウント

*CUR*が選択されている場合カウントする前に手動で通貨を選択する必要はありません。最初に検出された通貨はアクティブ通貨として自動的に認識されるため機械に通貨を置くだけで使用が始めます。

* フィットカウントモードでは適用されません



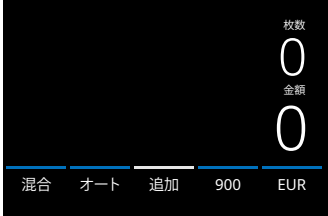

Multi(マルチ)

事前に選択された3つの通貨の金額と枚数を同時にカウントします。

3つの混合通貨の金額と枚数を同時にカウントします。事前に選択した通貨の紙幣をデバイスに配置します。結果が画面に表示されます。

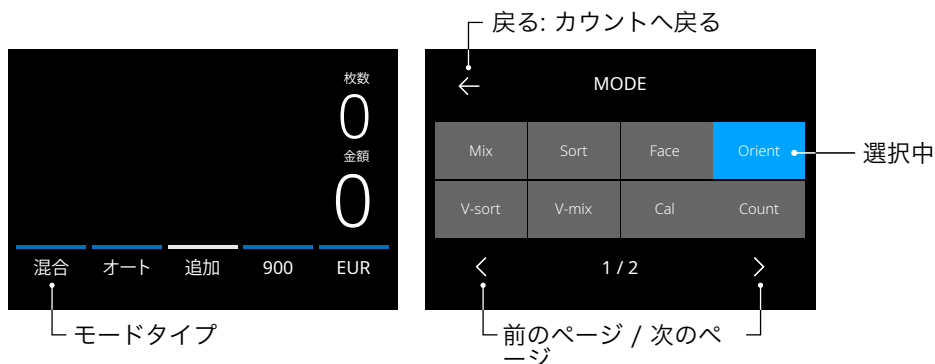
通貨の事前選択はメニュー設定で行うことができます。



検出	説明	使用法の説明
このデバイスではEUR, USD, GBPそして他の通貨が使用可能です。	特定通貨の紙幣をカウントします。	[DETECT検出]メニューから選択してください。 選択した通貨以外の紙幣は疑わしい紙幣として検出されません。
		
ALL	偽造検出無しのカウントをします。	ALL, UV, MG, UV+MG を選択し、機械で使用できない通貨をカウントします。 カウントされた紙幣のみ画面に表示されます。
UV	UV検出機能でカウントをします。	
MG	MG(磁気)検出機能でカウントをします。	
UV MG	UVとMGの両検出機能でカウントをします。	
		

カウントモードの選択

1. タッチスクリーン左下端のインジゲーターを押すか、コントロールパネルの[MODEモード]ボタンを押します。モードメニューが開きます。



2. モードメニューには複数の選択タスクがあり、頻繁に使用されるタイプは青色表示になります。利用可能なモードは頻繁に使用されるモードによって決定されます。モードタイプのタスクを押すだけで簡単に使用が始められます。

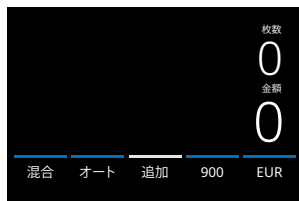
検出タイプの説明

モード

主な機能

モードの説明

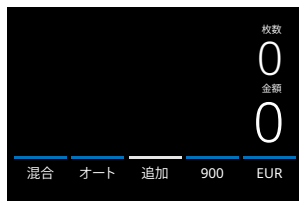
Fit



仕分けされていない紙幣のフィットカウンをします。

紙幣のフィット(適合性)を精査するバリューカウント。不適合紙幣は返却ポケットに返却されます。返却理由をレポートメニューで確認できます。注: フィットカウントは全ての通貨に適用できません。詳しくはwww.safescan.comにて通貨アップデートを確認してください。

Mix

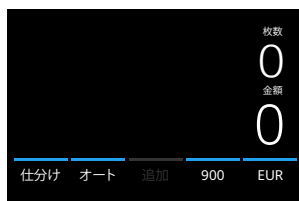


仕分けされていない紙幣のバリューカウントをします。

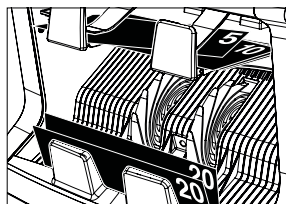


仕分けされた紙幣と仕分けされていない紙幣の金額と枚数をカウントします。検出モード"MULTI(マルチ)"を選択すると、3つの混合紙幣を同時にカウントします。

Sort



通貨単位ごとに紙幣を仕分けします。



通貨単位ごとに仕分けられた紙幣をカウントします。最初にカウントされたものと異なる通貨は返却されます。

モード

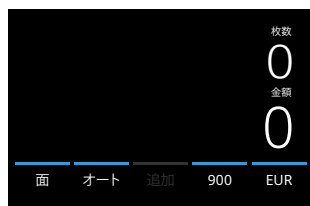
主な機能

モードの説明

Face

紙幣の裏表面を合わせて仕分けします。

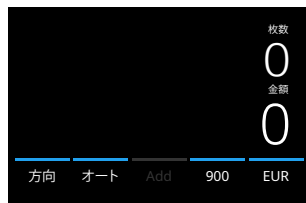
紙幣の裏表面を合わせ仕分けしながら金額と枚数をカウントします。最初にカウントとされた紙幣と異なる面の紙幣または金種は返却されます。



Orient

紙幣の方向を合わせて仕分けします。

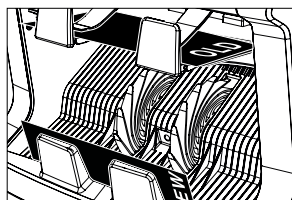
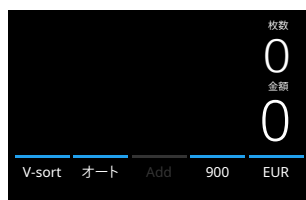
紙幣の方向を合わせ仕分けしながら金額と枚数をカウントします。最初にカウントとされた紙幣と異なる方向の紙幣または金種は返却されます。



V-sort (version sort)

紙幣の新旧バージョンに合わせて仕分けします。

紙幣の新旧バージョンを合わせ仕分けしながら金額と枚数をカウントします。最初にカウントとされた紙幣と異なるバージョンの紙幣または金種は返却されます。



モード

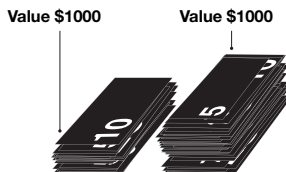
主な機能

モードの説明

V-mix (value mix)

紙幣をあらかじめ設定されたバッチ数にカウントします。

あらかじめ希望のバッチ数を設定します。機械は希望のバッチ数まで紙幣をカウントします。使用されなかった紙幣はリジェクトポケットへ返却されます。



注: この機能は検出メニューより一つの通貨が選択された後に使用可能となります。

CAL

通貨またはシートの値と枚数をカウントします。

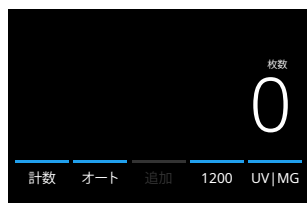
カウントしたい通貨またはシートの値を選択してください。デバイスは自動的にこの値を数えられた通貨またはシートに反映させ値を決定します。注: このデバイスは異なる通貨の種別仕分けはできません。



Count

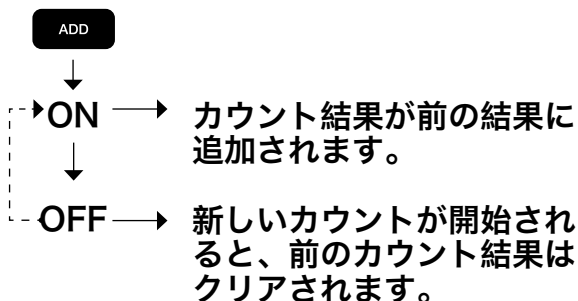
紙幣の枚数をカウント

紙幣の寸法や値を計らずに数のみをカウントします。



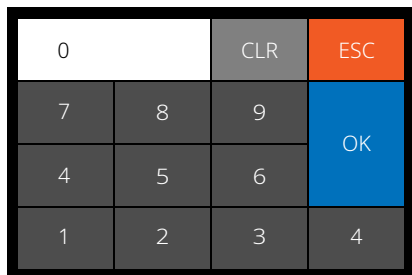
追加機能

追加機能を使用して、複数のカウント結果を合計に追加します。カウント画面中央下にある[ADD 追加]を押します。または、コントロールパネルの[ADD 追加]ボタンを押します。アクティブになると青色に点灯します。



バッチカウント

バッチ機能は同数の紙幣の束を作成するために使用されます。



バッチ機能は同数の紙幣束を作成するために使用されます。[BATCH バッチ]を押して入力画面を開きます。初期設定は100に設定されています。

1. タッチスクリーンに目的のバッチ数を入力し[OK]を押して確認します。または[BATCHバッチ]ボタンを繰り返し押して、あらかじめ設定されているバッチ数を切り替えます。
[CLRクリア]を押してエントリーをクリアにします。
[ESCエスケープ]を押してバッチ入力画面を終了します。

カウント画面にバッチ数が表示され



ます。

注: バッチ機能は"V-mix(バリューミックス)"使用時には使えません。

ホッパーにまとまった紙幣を置きます。バッチ数に達するとデバイスはカウントを停止します。

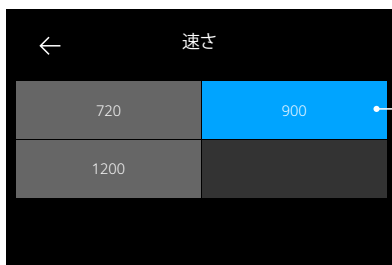
注: バッチ数に達しない場合、音声信号がなります。

カウントスピードを設定

スピードメニューを開くには、タッチ画面のスピード(数)ボタンを押してください。選択されたカウントモード、検出モードで使用できるスピードメニューが表示されます。

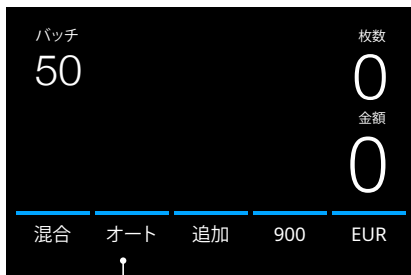


スピードメニュー
を開く



選択中カ
ウントス
ピード

オート(自動)カウントスタート

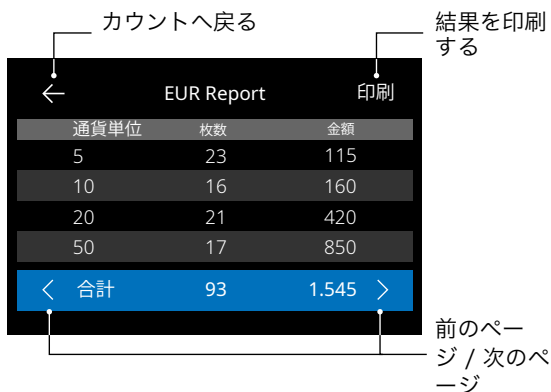


'自動'の設定を有効にすると、紙幣がホッパーに置かれると自動的にカウントを開始します。自動が無効になっている場合、カウントを開始するには[STARTスタート/OK]ボタンを押す必要があります。

'Autoオート'カウントを押して作動

カウント結果

レポート画面を使用して、カウント結果を表示します。'Multiマルチ'が選択されている場合、3つの通貨の結果がレポートに個別に表示されます。



1. カウント終了後、[REPORTレポート]を押し結果を確認します。
2. レポート画面に通貨単位ごとの金額と枚数そして合計金額が表示されます。
3. >を押すと次の結果ページへ移動します
4. 'Print印刷'を押してプリンターへカウント結果を送ります。
5. <を押してレポート画面からカウント画面へ戻ります。

* プリントアウトはオプションのSafescan TP-230プリンターで使用できます。

疑わしい紙幣の検出

全ての疑わしい紙幣は返却ポケットへ送られます。疑わしい紙幣が検出されると、画面の青線が赤に変わります。



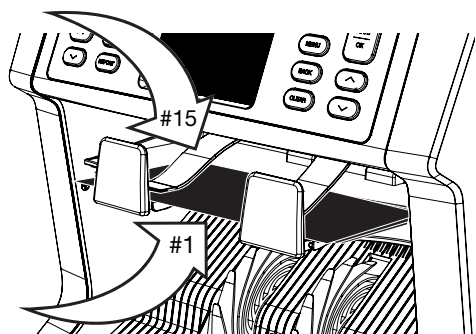
疑わしい紙幣を検出すると、画面の青線が赤に変化

カウントが終了した後(ホッパーが空の場合)、デバイスは3回のアラーム音を繰り返し鳴らし、線は赤のままです。返却ポケットから全ての紙幣を取り出した後、赤い線は青へ変わります。

紙幣の返却理由を調べるため[REPORTレポート]ボタンを押し、[<>]で返却リストへ切り替えます。または、[UP DOWN]ボタンを使用してリストをスクロールします。疑わしい紙幣を精査し、その後再び確認のためにカウントします。

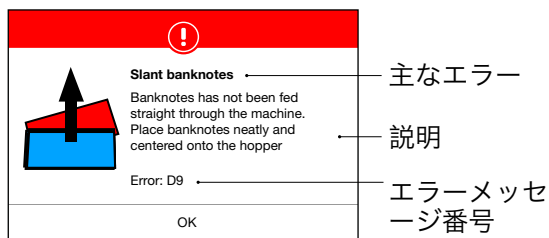
←	EUR Report	印刷
通貨単位	枚数	金額
5	23	115
10	16	160
20	21	420
50	17	850
← 合計	93	1.545 →

1. 画面の左側にある番号は、紙幣の場所を示しています。番号1は返却ポケットに送られた最初の紙幣です。
2. 複数の紙幣が返却ポケットに送られた場合、1番の紙幣は束の一番下にあります。
3. 返却の理由は右側に示されています。



エラーメッセージ

カウント中に疑わし紙幣を検出すると、デバイスは停止しアラームを鳴らしてエラーメッセージを表示します。問題を解決するためメッセージの手順にしたがってください。



起動中またはカウント中にさまざまなメッセージが表示される可能性があります。エラーメッセージ画面には、主なエラー、説明と解決方法およびエラー番号が表示されます。

紙幣エラーメッセージ

エラー	原因	解決方法
UV, MG, IR, IMAGE INCOMPLETE, IMAGE DISTORTION, IMAGE, NOT RECOGNIZED	<ul style="list-style-type: none"> - 疑わしい紙幣があります。 - センサーがよごれている、もしくはほこりがたまっています。 - 紙幣が古い、何度も使用している又は誤って洗濯機で洗ってしまった場合、紙幣のUVまたはIR(赤外線)の統合機能が弱まる場合があります。 	<ul style="list-style-type: none"> - 疑わしい紙幣が検出されるか再度カウントを行ってください。 - クリーニングを行ってください。 - 紙幣が汚れていないか、破損または擦り切れなどがいないか確認してください。 - センサーの妨げとなる可能性があるため、デバイスが磁気または信号を送信するデバイスの近くにいることを確認してください。
DIFFERENT DENOMINATION	<ul style="list-style-type: none"> - 最初にカウントされたものと異なる種類の通貨が検出されました。 	<ul style="list-style-type: none"> - リジェクトされた異なる種類の通貨を確認してください。

エラー	原因	解決方法
SLANT	<ul style="list-style-type: none">- 紙幣がまっすぐに挿入されていません。	<ul style="list-style-type: none">- 紙幣がホッパーの中心に正しく置かれていることを確認します。- ホッパーガイドを使用して紙幣を中央に配置し、紙幣の束を数えるときには手を添えてガイドをします。'はじめて操作する'参照してください- ホッパーの設定が緩すぎる可能性があります。ホッパーネジを時計回りに回し調整します。メンテナンスとサービスの章を参照してください。
CHAINED, DOUBLE	<ul style="list-style-type: none">- 枚以上の紙幣が同時に挿入されています。	<ul style="list-style-type: none">- 紙幣が詰り、折れ、接着がないかを確認してください。- 紙幣の状態を確認してください。目に見える問題が見つからない場合は、再度カウントをし、エラーが続くかを確認します。- ホッパーの設定が緩すぎる可能性があります。ホッパーネジを時計回りに回し調整します。メンテナンスとサービスの章を参照してください。

紙幣エラーメッセージ

HALF
BANKNOTE

- 欠損や破損または半分になった紙幣が検出されました。

- 紙幣の状態を確認してください。目に見える問題が見つからない場合は、再度カウントをし、エラーが続くかを確認します。

WIDTH,
LENGTH

- サイズの不適合な紙幣が検出されました。

- 紙幣の状態を確認してください。目に見える問題が見つからない場合は、再度カウントをし、エラーが続くかを確認します。

JAM

- 紙幣の詰まりがおきています。

- 詰まっている紙幣を取り除きます。必要であれば上部または後部パネルを開けます。

機械エラーメッセージ

画面上のエラーメッセージ	画面上の解決方法
機械エラー	デバイスを再起動させてください。
機械サービスエラー	Safescanサポート www.support.safescan.com へご 連絡ください。
スタッカーがいっぱいです	すべての紙幣をスタッカーから取り 出してください。
上部パネルが開いています	上部パネルを閉じてください。
後部パネルが開いています	後部パネルを閉じてください。
ホッパーセンサーのブロック	紙幣を取り出し、ホッパーセンサ ーのほこりを取り除いてくださ い。
スタッカーセンサーのブロ ック	全ての紙幣をスタッカーから取り 出し、スタッカーのほこりを取り 除いてください。

クイックメニュー

クイックメニューは、定期的に使用される機能を表示する便利なツールです。

タッチパネルの中央を一回押すだけで、クイックメニューが開かれます。クイックメニューを開いた状態で画面上の機能を押すか、[ESCエスケープ]を押して終了します。

No.	画面上表示	説明
1.	バッチ20/25/50/100	バッチの設定
2.	保存 Set-1 & Set-2	表示のカウント設定を保存します。



使用方法

手順

1. タッチ画面を押しクイックメニューを開きます。
2. バッチ設定を押します。
3. 機械は選択されたバッチ数が有効になった状態でカウント画面に戻ります

注: バッチの設定はメニューのカウント設定で調整できます。

頻繁に使うカウント設定がある場合は、それらを機械に保存すると便利です。このオプションを使用すると、通貨、バッチ数、カウントモード、および機能の追加状況をSet-1またはSet-2に保存できます。

手順

1. 使用する設定を選びます。
2. タッチ画面を一度押し、クイックメニューを開きます。
3. [保存 Set-1または Set-2]を押します。
4. 機械は現在の設定を保存し、クイックメニューに戻ります。
5. [ESCエスケープ]を押してクイックメニューを終了します。

注: 設定はいつでも保存できます。
[保存 Set-1 または Set-2]を押すたびに設定の上書きをします。

No. 画面上表示	説明
3. 使用 Set-1 & Set-2	保存されたカウント設定を使用します。
 A screenshot of a device's display. The background is black. At the top left, 'バッチ' (Batch) is written above the number '50'. Below '50' is a circle containing 'Set-1'. At the top right, '枚数' (Count) is written above the number '95'. Below '95' is '金額' (Amount). In the center, the large number '3655' is displayed. At the bottom, there are five buttons: 'Mix', 'オート' (Auto), '追加' (Add), '900', and 'EUR'.	
4. 確認	カウント確認機能を開きます。
 A screenshot of a device's display, similar to the previous one. The background is black. At the top left, 'バッチ' (Batch) is written above the number '50'. Below '50' is a circle containing '確認' (Check). At the top right, '枚数' (Count) is written above the number '95'. Below '95' is '金額' (Amount). In the center, the large number '3655' is displayed. At the bottom, there are five buttons: '混合' (Mix), 'オート' (Auto), '追加' (Add), '900', and 'EUR'.	
5. ESC(エスケープ)	クイックメニューを終了します。
6. 印刷	現在のカウントをプリントする。
(対応デバイスでシリアルナンバープリント)	カウントソフトウェアへ結果をエクスポート

使用方法

手順

1. タッチ画面を一度押し、クイックメニューを開きます。
2. [使用 Set-1 または Set-2]を押します。
3. 保存した設定を利用してカウントメニューが開きます。画面にアクティブな表示Set-1またはSet-2アイコンが表示されます。

注: 設定を変更すると、[使用 Set-1 または Set-2]は表示アイコンが画面から消え、無効になります。

この機能を使用すると、選択中のバッチや一日の合計を追加せずに、間違っていると思われるカウントを再カウントして確認ができます。

1. タッチ画面を一度押し、クイックメニューを開きます。
 2. [確認]を押します。
 3. カウントメニューが開き選択中の設定が表示されます。画面に'確認'が表示されます。
 4. 数回確認カウントを実行します。
 5. 確認モードを終了するには、タッチスクリーンを一度押し、[確認]を押します。
 6. 機械は保存されたカウント結果へ戻ります。
-

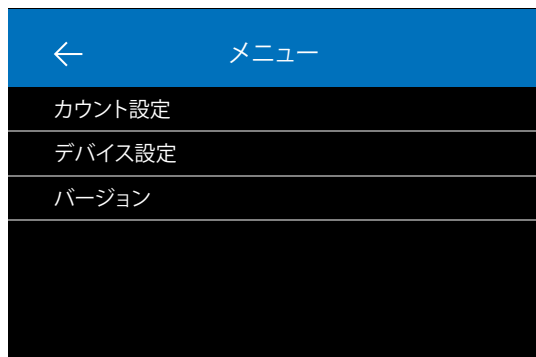
手順

1. [ESCエスケープ]を押します。
 2. 機械はカウント画面へ戻ります。
-

注 カウント結果をプリントするには、オプションのTP-230プリンターが必要です。

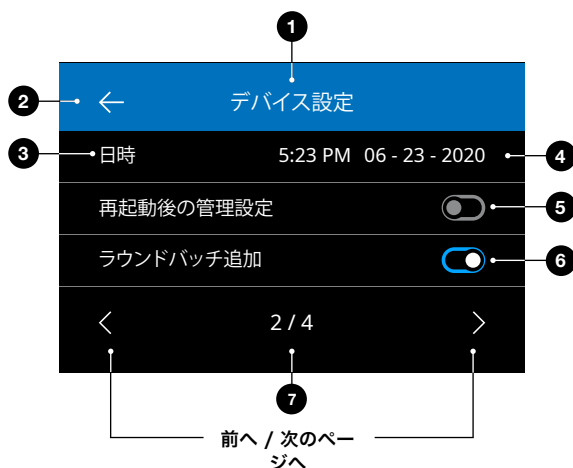
注 Safescanカウントソフトウェアを使うにはSafescan MCSケーブルが必要です。

メニュー



1. [メニュー]ボタンを押しメニューを開きます。
2. メニューには3つのサブメニュー項目があります。
 - カウント設定
 - デバイス設定
 - バージョン
3. サブメニュー項目を押して開くか、[←]を押してカウントメニューに戻ります。

メニューの操作



1. 選択中のメニュー/サブメニュー
2. 一つ前へ戻る
3. メニュー項目
4. 項目設定
5. 機能スイッチオフ: スイッチはグレー
6. 機能スイッチオン: スイッチは明るい白と青
7. ページ番号

メニュー項目

カウント設定	設定説明
シリアルナンバースキャン	シリアルナンバースキャンを有効または無効にします。シリアルナンバーを印刷します。
ボタン音	オン/オフスイッチを使用した時のボタン音を有効または無効にします。
アラーム音	エラーが発生した時のアラーム音を有効または無効にします。
バッチ数	クイックメニュー内でバッチ数を変更します。
通貨ステータス	通貨を使用設定または不使用設定にします。不使用設定の通貨は使用中に表示されません。
デバイス設定	設定説明
言語	ユーザーインターフェイスの言語を選択します。
マルチミックス通貨設定	マルチミックス通貨モードで使用する3つの通貨を選択します。
フィット通貨設定	フィットカウントで使用する3つの通貨を選択します。
時刻表示形式	12時間形式または24時間形式を選択します。

デバイス設定	設定説明
時刻と日付	時刻と日付を手動で入力するメニューです。現在の日時が表示されます。
再起動後の設定保存	有効(オン): 再起動後、選択中のユーザー設定が使用されます。 無効(オフ): デバイスはオート通貨検出、ミックスカウントモード、バッチ設定オフで起動します。
ラウンドバッチ追加	この機能と追加モードの両方が(オン)の場合、デバイスは完了したバッチのカウント結果のみを合計に加算します。バッチ数に達成しない場合、機械は設定されたバッチ数の前の倍数に'修正'します。
通貨単位の設定	通貨単位の範囲を設定します: 1 - 1000 または 500 - 100,000
返却ポケット容量	最大容量を選択します: 20,30,40,50 枚
出荷時デフォルト設定	リセット手順を開始します。リセット後デバイスはデフォルトの出荷時設定に戻されます。

バージョン	設定説明
ファームウェアバージョン	インストールされているファームウェアバージョンを表示します。
通貨バージョン	インストールされている通貨ソフトウェアバージョンを表示します。

* プリントアウトはオプションのSafescan TP-230プリンターで使用できます。シリアルナンバースキャンは対応デバイスでのみ使用可能です。

メンテナンスとサービス

継続的な信頼の高い操作を保証するには、デバイスの内部部品とセンサーの定期的なクリーニングが必要です。ほこりや汚れは紙幣をこすり落とし、センサー機能の妨げとなる場合があります。また、紙詰まりエラーの場合、紙詰まりした紙幣を取り除くために上部パネルを開く必要がある場合があります。

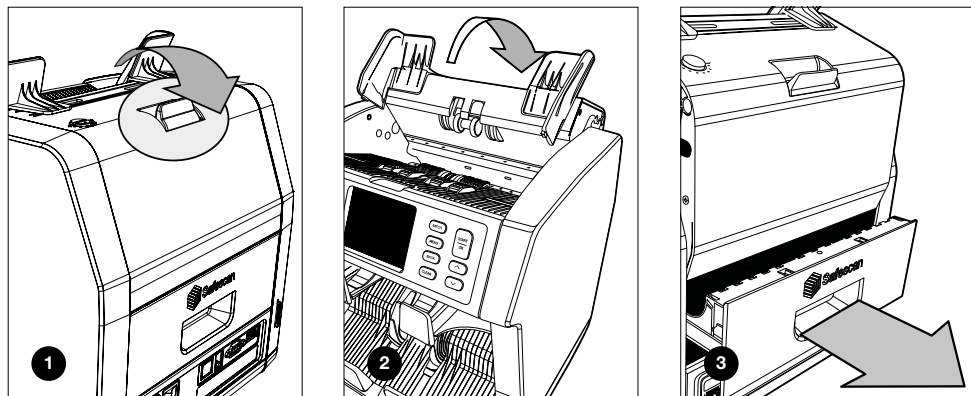
備考: メンテナンス作業を行う前には必ず機械の電源を切り、装置から電源ケーブルを抜いてください。

上部パネルと後部パネルを開く

継続的な信頼の高い操作を保証するには、デバイスの内部部品とセンサーの定期的なクリーニングが必要です。ほこりや汚れは紙幣をこすり落とし、センサー機能の妨げとなる場合があります。また、紙詰まりエラーの場合、紙詰まりした紙幣を取り除くために上部パネルを開く必要がある場合があります。

備考: メンテナンス作業を行う前には必ず機械の電源を切り、装置から電源ケーブルを抜いてください。

後部パネルは、上部パネルが先に開けられたときのみ取り外しや戻しが可能です。



クリーニングプログラム

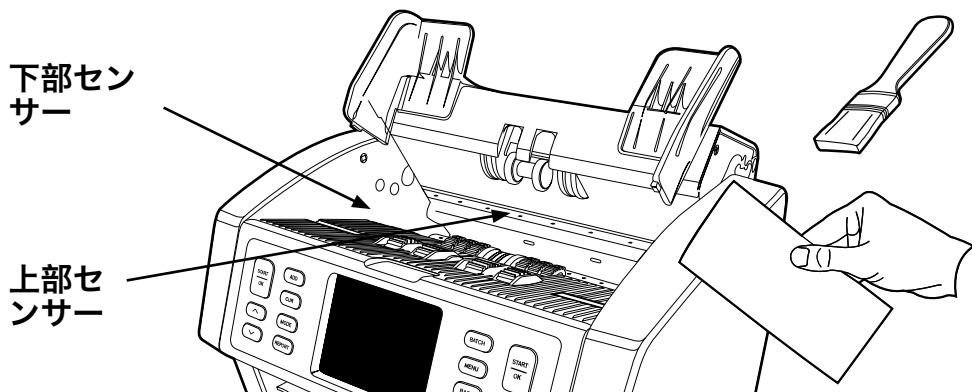
機械の使用頻度に応じて、毎週または毎月すべてのほこりを取り除きます。乾いたブラシ(付属)または布でセンサーから始めます。清掃中はエアダスターや掃除機の併用をお勧めします。掃除機を使用するときは、ホースに柔らかいブラシアタッチメントを必ず取り付けてください。

デバイスは自動的にメンテナンスのアドバイスを表示します。アドバイスにしたがってクリーニングを行ってください。

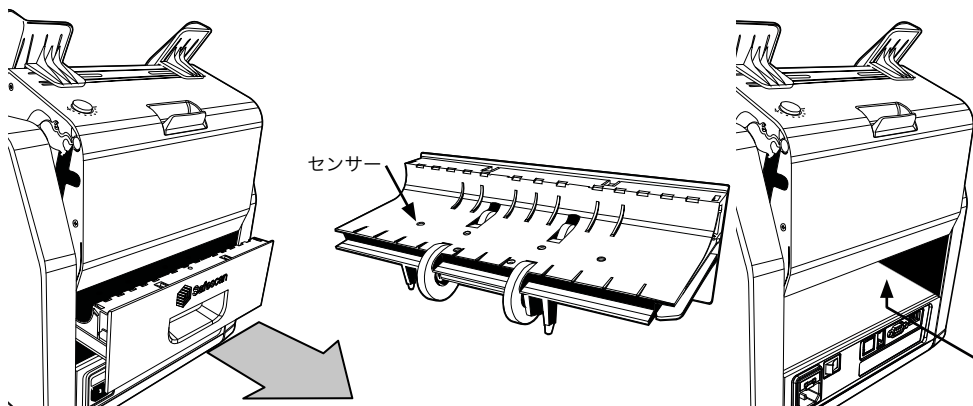
メンテナンスとサービス

デバイスとセンサーのクリーニング

1. 2985-SXのサービスには付属のクリーニングキット(ブラシとクリーニングシート)を使用します。
 - A. 上下の表面の目に見えるほこりをブラシを使って取り除きます。
 - B. さらにクリーニングシートの柔らかい面をを使い上下の表面、センサー、回転部分のほこりをふき取ります。



2. 後部パネルを引き出し、手順に従ってクリーニングをします。機械の内部もクリーニングしてください。クリーニングが終了したら後部パネル>上部パネルの順番で閉めます。

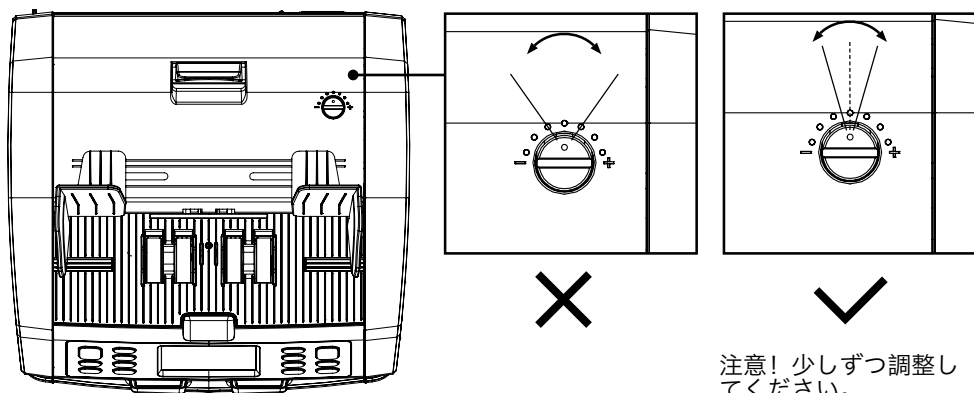


ギャップ(段差)の調整

紙幣の重なり、紙幣の傾きなどカウントエラーが頻繁に発生する場合や、紙幣がスムーズに送られなかった場合は、ホッパー調整ノブで調整する必要があります。工場ではホッパーホイールの位置は適切に設定されていますが、一部の紙幣や、紙やポリマー紙幣の性質上、最適なパフォーマンスを確保するために調整が必要になる場合があります。

紙幣がスムーズにカウントされない場合: 調整ノブを時計回りに回して、紙幣の厚さの距離を増やします。(+)

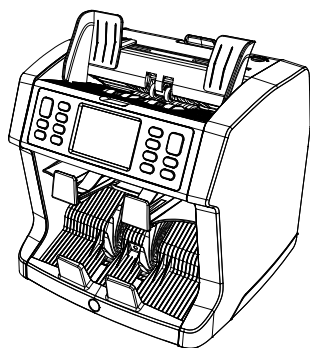
'紙幣の重複' や '紙幣の重なり/紙幣の重複'などのカウントエラーが頻繁に発生する場合は、調整ノブを反時計回りに回して紙幣の厚さの距離を減らします。(–)



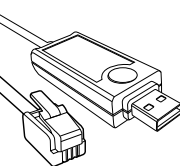
注意! 少しずつ調整してください。
]メモリか半メモリずつ調整します。

Safescan紙幣カウンターソフトウェアと組み合わせて使用

Safescan 2865-S / 2885-S シリーズはオプションのSafescan紙幣カウンターソフトウェアと組み合わせて使用できます。www.safescan.com/downloadsにアクセスしてください。これにより、カウント結果とシリアルナンバー情報をPCにエクスポートし処理をすることができます。

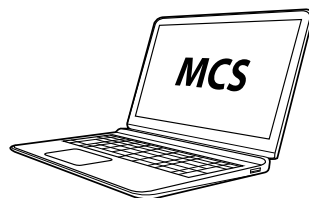


+



オプションの
Safescan MCS
ソフトウェアケ
ーブル

+



MCSがインストール
されたPC(Windows)

ソフトウェアのアップデート

セントラルバンクでは常に最新のセキュリティ機能を紙幣に組み込み、紙幣の偽造を防いでいます。Safescanの専任通貨マネージメントチームは2985-SX紙幣カウンターがこれらの変更に対応できるようにしています。

すべてのSafescanデバイスは、セントラルバンクで毎年テストされています。お使いの機械が最新であることを確認するために、定期的に当社のWebサイトを確認しデバイスに必要なアップデートがあるか確認をしてください。

デバイスをアップデートする

1. 機械の通貨ソフトウェアのバージョンを確認します。メニューにバージョンが表示されます。[メニュー]を押してから[バージョン]を押して現在のバージョンを表示します。
2. www.safescan.com/downloadsにアクセスします。
3. カテゴリ、製品、部品番号を入力します。最新のソフトウェアアップデートバージョンが表示されます。
4. バージョン番号と詳細を比較してソフトウェアのアップデートが必要か確認します。
5. ソフトウェアのアップデートが必要な場合: ソフトウェアパッケージをダウンロードし、更手順に従います。

技術仕様

サポートされている通貨	地域通貨パック(ヨーロッパ、アジア、アメリカ、中東)をオンラインで入手することができます。www.safescan.comへアクセスしてください
カウントモード	<p>フィット (フィット機能によるバリューカウント)</p> <p>ミックス (仕分けあり&仕分け無し、両対応バリューカウント)</p> <p>仕分け (通貨の仕分けによる値のカウント、またはサイズ仕分けと検出設定(無し, UV, MG, UV+MG)による枚数カウント)</p> <p>面 (面側ごとに紙幣を仕分け)</p> <p>方向 (方向ごとに紙幣を仕分け)</p> <p>V-仕分け (紙幣を通貨バージョンごとに仕分け(旧/新))</p> <p>V-ミックス (設定された値の紙幣バッチをカウント)</p> <p>カウント(枚数カウント、検出設定: オフ, UV, MG, UV+MG)</p>
シリアルナンバースキャン	有り
フィット仕分け機能	2985-SX: 無し, 2995-SX: 有り
カウントの速度	720, 900, 1,200 枚 / 毎分
紙幣機能の検出	UV, MG, MT, IR, 画像, 3D-サイズ, 暑さ, 紙質
紙幣サイズの範囲	50 x 110 mm ~ 90 x 180 mm
ホッパー容量	500枚
スタッカー容量	220枚
電力	AC 220-240V / 50-60Hz.
消費電力	最大60W
寸法	(W x D x H) 259 x 254 x 255 mm
重量	2985-SX: 9.2 kg, 2995-SX: 10.2kg
動作温度	15-35 ° C / 59-95 ° F.

テクニカルサポート

オンラインテクニカルサポートへアクセスしてください - support.safescan.comへアクセスし、'紙幣カウンター'を選択してください。

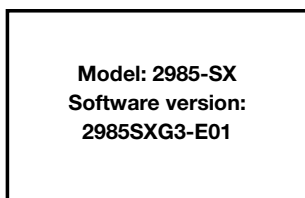
さらにサポートが必要な場合: 営業時間内(GMT+1 タイムゾーン)に電話またはEメールにてSafescan製品の質問をお受けしております。詳細はwebサイトよりご確認ください。 www.safescan.com

お電話やメールにてお問い合わせの際には、製品モデルナンバー、パートナンバー、シリアルナンバー(製品下部のシールに記載)、ソフトウェアバージョンナンバー(スタート画面に表示)、並びに購入日をご用意ください。

シリアルナンバー





ソフトウェアバージョンナンバー



保証

保証手続き: www.safescan.com

 この製品は、該当する欧州指令の必須要件およびその他の連規定に準拠しています。
適合宣言(DoC)はwww.safescan.comで入手できます。

 廃棄する場合はデバイスをリサイクルセンターに持ち込んでください。電子機器を家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。

Safescan®

Safescan B.V.

PO Box 7067, 2701AB Zoetermeer, NL
Designed in Europe - Made in China
www.safescan.com

© 2021 Safescan. All rights reserved
SAFESCAN® is a registered trademark

www.safescan.com

23.1